

小津映画にユーモアを学ぶ

ユーモア
映画鑑賞

～活弁映画のおもしろさ

この講座では、「世界の巨匠」小津安二郎監督によるユーモアあふれる映画を活動弁士付で鑑賞し、私たちの身近なところにユーモアを見つけ出して生活を豊かにするわざを学びます。

映画を鑑賞するとともに、ユーモア学を専門とする森下伸也関西大学人間健康学部教授が、映画に散りばめられた小津監督独特のユーモアの数々について解説・講義を行います。

5回シリーズ第1回目の今回は、長編無声映画『学生ロマンス - 若き日』（1929）。当時、若者流行の最先端であったスキーをドラマに絡ませ、二人の大学生が憧れのマドンナ千恵子をめぐって恋の争いを繰り広げる青春明朗ドタバタ・コメディです。

活動弁士には、第一人者・澤登翠氏をお迎えします。

皆様、お誘い合わせのうえ、ふるってご参加ください。

とき

平成28年5月21日（土）
13:30～16:00

ところ

関西大学堺キャンパス
SB301教室

第1回

活動弁士付！無声映画上映
学生ロマンス「若き日」

小津安二郎監督作品 1929年（109分）

- 場 所：関西大学堺キャンパス
南海電鉄高野線「浅香山」駅下車 徒歩1分
（自動車・バイクによる入構はできません）
- 対 象：堺市民、その他
- 参加費：無 料
- 申込方法：FAXまたはハガキ・Eメールにて、①郵便番号・住所 ②お名前・ふりがな
③電話番号 をご記入の上、下記の宛先までお送りください。「※5月6日（金）必着」
後日、聴講券を送付いたしますので、当日会場までご持参ください。





■弁士プロフィール



澤登 翠（さわと・みどり）／台本、語り

法政大学文学部哲学科卒業。故松田春翠門下。日本の伝統話芸「活弁」の第一人者として、国内を始め仏、伊、米他海外にも招聘され公演している。洋画、現代劇、時代劇とレパートリーも豊富。これまでに文化庁芸術祭優秀賞、シネマ夢倶楽部賞、文化庁映画賞他を受賞。無声映画鑑賞会での公演を基盤にフィルムセンターや各地の映画祭での公演、大学他での講座、TV番組のナレーション、朗読とその活動は多岐に亘る。昨年、「文藝春秋」の「日本を代表する女性120人」に選出された。

■講師プロフィール



森下 伸也（もりした しんや）

関西大学人間健康学部教授。長崎大学助教授、金城学院大学教授などをへて現職。専攻は社会学・ユーモア学。日本笑い学会会長、日本ホスピタル・クラウン協会理事。著書に『ユーモアの社会学』『もっと笑うためのユーモア学入門』など。



(宛先) 関西大学堺キャンパス事務室 地域連携担当
「小津映画」係

(住所) 〒590-8515 堺市堺区香ヶ丘町1-11-1

(FAX) 072-229-5082

(Eメール) sakai-info@ml.kandai.jp

(お問合せ) 関西大学堺キャンパス事務室
072-229-5024 (代表)

(主催) 関西大学

(URL)

http://http://www.kansai-u.ac.jp/Fc_hw/index.html

FAX送信用紙

関西大学堺キャンパス「小津映画」係

FAX番号 072-229-5082

住所 〒

ふりがな
氏名

電話番号

— —